

明るく元気の出る町

平成16年9月1日発行・毎月1日 編集・発行 / 秋田県東由利町企画課

広報

ひがしゆり

HIGASHIYURI

東由利町

2004

9

NO.594



町イメージ
キャラクター
「モウ太くん」

なつかしい 笑顔がいっぱい

～町成人式～

の発展へ



合併協定調印を喜び合う寺田県知事と8首長（手前から2人目が阿部幸悦町長）

| | |
|---------------------------------------|--|
| 議案第1号 市町の廃置分合について | 本荘市と矢島町、岩城町、由利町、大内町、東由利町、西目町、鳥海町を廃し、その区域を「由利本荘市」とする。 |
| 議案第2号 市町の廃置分合に伴う財産処分について | 本荘市と矢島町、岩城町、由利町、大内町、東由利町、西目町、鳥海町のそれぞれの財産を「由利本荘市」に帰属させる。 |
| 議案第3号 市町の廃置分合に伴う議会の議員の在任の特例について | 本荘市と矢島町、岩城町、由利町、大内町、東由利町、西目町、鳥海町の議会議員は、平成17年10月31日まで「由利本荘市」の議員として在任する。 |
| 議案第4号 市町の廃置分合に伴う農業委員会の委員の在任の特例について | 本荘市と矢島町、岩城町、由利町、大内町、東由利町、西目町、鳥海町の農業委員の選挙により選任された委員のうち80人は、平成17年7月31日まで「由利本荘市」の委員として在任する。 |
| 議案第5号 市町の廃置分合により設置する市の議会の議員の定数について | 「由利本荘市」の議会議員の定数を30人とする。 |

臨時議会
賛成多数で合併議案可決

町議会臨時会が八月十八日に招集され、合併関連議案五議案（詳細は左表）を原案通り可決しました。

会議では、関連五議案が一括上程され、阿部幸悦町長が提案理由を説明。その後、賛成・反対の討論が行われ、起立採決の結果、賛成十二、反対一の賛成多数で可決されたものです。

本荘由利一市七町では、十七日の合併協定調印を受けて、翌十八日、一斉に合併関連議案を審議する臨時議会を開催、各市町とも原案通り可決されました。



議案採決は起立によって

合併協定に調印 さらなる地域

本荘由利一市七町は、法定合併協議会での新市発足に向けた46項目にわたる基本的調整方針の確認をもとに、8月17日に「合併協定調印式」を執り行い、翌18日には揃って臨時議会を招集。結果、合併関連議案はいずれも可決され、23日に8首長が県知事に合併申請書を提出し、一連の手続きを終えました。

合併協定調印式

46項目の協定書に調印

本荘由利一市七町の合併協定調印式が八月十七日、本荘市のホテルアイリスで行われました。

調印式には、合併協議会委員や各市町の議員ら約二百五十人が出席。各市町長と特別立会人の寺田典城県知事が四十六項目に及ぶ合併協定書に署名した後、知事を中央に各市町長が手をつな



合併協定書に署名する阿部幸悦町長

ぎ高々と掲げ、調印を喜び合いました。式典では、合併協議会長の柳田弘本荘市長が「歴史的な調印を終えた。八市町それぞれの歴史を刻んできたため、愛着や惜別の思いもあると思うが、今度は地域一帯となって由利本荘市発展のため、まい進したい」とあいさつ。寺田県知事が「本県の未来を担う新たな『まち』が、また一つ誕生する。県内屈指の多彩な資源を生かし、さらなる発展へと結びつけてほしい」と祝辞を述べました。

「由利本荘市」は、人口約九万三千人（平成十二年国勢調査）、総面積は約千二百平方メートルで、現在県内で協議中の合併協議会が新市となった場合でも、県内自治体で最大の広さになります。

「織」のいずれかを設置することになる旨を企画課長が説明。委員からは「区長は特別職、支所長は職員。でも権能が同一とすれば地域審議会で十分」とする意見や「権能は同一でも特別職だと新市長への進言等の場合、安心感がある」などの意見が出されました。どちらの組織を設置するかは今後、合併協議会で検討されることになっています。

住民の声が届く行政に

明日のまちづくり懇談会

「第十回明日のまちづくり懇談会」が八月十日、役場で開かれ、地域の自治組織のあり方について活発な意見が出されました。

会議では、総合支所を設置し、新

市長がそれぞれの地域に委員を置き、まちづくりに意見、提言できる「地域審議会」、または地域に特別職の区長を置き、そのなかに地域協議会を設置してまちづくりを考える「地域自治組

合併申請書提出

一市七町の八首長が八月二十三日、県庁の寺田典城知事を訪れ、「由利本荘市」の合併申請書を提出し、受理されました。

申請書の提出に際し、合併協議会長の柳田弘本荘市長は「この地域は、観光だけを見ても県内外にアピールできるほど資源に恵まれている。みんなで力を合わせ全国に誇れる市を目指したい」とあいさつ。

県では今後、九月定例県議会に一市七町の廃置分合議案を提案し、議決後総務省に届け出、予定では十月下旬の官報告示で「由利本荘市」が正式に認められることとなります。



寺田県知事に合併申請書を提出

会場には成人を迎えた喜びの笑顔があふれました



平成16年度成人式

65人が 大人への第一歩

平成十六年度成人式が八月十五日、有鄰館で行われ、晴れやかな衣装に身を包んだ新成人たちが二十歳の門出を祝い合いました。

今年の成人該当者は六十五人。当日は男三十四人、女二十五人の合計五十九人が式典に出席しました。

式典では、新成人が一人ひとり点呼された後、高橋英樹さん（杉森）が新成人を代表して阿部幸悦町長から記念品を受け取りました。

また、佐藤敦さん（新処）と高橋奈



記念品を受けとる高橋英樹さん

津美さん（館合新田）が意気発表を行い、二十歳という節目に立った今の心境とこれからの抱負について発表しました。

式典終了後の会場では、久しぶりに再会した友人同士で記念撮影をするなど、成人を迎えた喜びの笑顔があふれていました。

本町は、来年三月二十二日に合併する他市町よりも一年遅い成人式を実施しており、その調整を図るため、来年一月には今年度二回目となる成人式が行われる予定です。





佐藤 敦さん

「これから私は」

今日は待ちに待った成人式。東由利町を同郷とする仲間たちと一緒に多くの方々から祝福され、この日を迎えることができた私は本当に幸せです。月日が経つのはとても早く、早く大人になりたいと思っていた自分が、こんなに早く成人を迎えるなんて思ってもいませんでした。

二十歳になった当初は、酒が飲める、タバコが吸えるなどいろいろと生活の幅が広がりましたが、その一方で親から離れ、責任を持った行動をしていかなければならないというプレッシャーも出てきました。私は今東京で一人暮らしをしています。不安や戸惑いも多く、時々弱い自分に憤りを感じています。しかし、この不安や戸惑いが無くなったとき、本当の意味で成人として世の中へ羽ばたいていくことができるのではないかと思います。私は、そういう大人に早くなれるよう、成人ということを自覚し、責任ある行動をとっていきたいと思います。

現在、国においては、イラクの復興や北朝鮮の拉致問題、年金問題、重犯罪の低年齢化など、深刻な課題をたくさん抱えています。以前は、政治のことなど

他人事のように思っていました。将来の日本を支えていく我々にとって、避けられないことだと思えます。政治というのは非常に複雑で分りにくいものですが、これからの人生において、分らないというのも通用しないし、分かつとする努力も必要であると思います。これからは、選挙などを通して少しずつでも政治に参加していこうと思います。

私が現在暮らしている東京は、東由利町と比べると便利だし、初めて体験することも多く、楽しいところだと思えます。しかし、私は東京を含め様々な場所を見てきましたが、東由利以上に好きになれる場所はありませんでした。これはやはり、今の自分が東由利という環境によって作られているからだと思うと思います。変わらない自然、暖かい人々、これは東由利の宝です。この宝を守っていけるよう私も陰ながらではありますが応援したいと思っています。

東由利町は来年三月、本荘市とその周辺の六町と合併するということで、「東由利町」というブランドは無くなりますが、「東由利」という地域が無くなるわけではありません。近隣の地域と一緒にになって秋田県、そして日本を代表する地域が創られるよう期待しています。

最後になりますが、本日はお忙しい中、ふつつかない我々成人者のためにこのような盛大な式を開いて頂き、本当にありがとうございます。皆さんの期待に添えるよう成人者一同、一步一步前に進んでいきたいと思っています。

「成人を迎えて」

今日、生まれ育ったこの東由利町で、多くの友人と共に成人を迎えられたことを、とても嬉しく思います。皆さんも同じ気持ちだと思えますが、少し大人になった友人たちと再会できるこの日を心待ちにしていました。

私は、二十歳を迎えたその日から成人の仲間入りをしたと実感したわけではありません。何も変わらない自分に不安も感じました。しかし、役場から選挙についての文書が届き、改めて自分にも選挙権が与えられたことを実感しました。しかし、大事なものはそこから自分がどう行動するかということ。人の意見に耳を傾け、自分の意見を持ち、きちんと投票に行くことで、初めて選挙に参加したといえるのではないかと思います。また、責任ということについて成人を迎える前から意識はありましたが、これからは、より一層大きな責任感を持つ必要があります。自分の行動や発言に最後まで責任を持ち、やり遂げることが大切だと思います。

私は高校を卒業後、町内の企業で働いています。入社した頃は、仕事への不安や生活のリズムが合わず、時間を有効



高橋奈津美さん

に使うことができずしていましたが、最近には心にゆとりができて、町の自然にも目がいくようになりました。春頃、新聞にボツメキの記事が載っていました。最初は「ボツメキだと気が付かず、写真を見て「いい所だなあ」と思っていました。記事を読んでいくと、そこがボツメキだと気が付き驚きました。東由利の自然の良さを再発見し、いつも見慣れているこの緑豊かな風景を壊さないよう大切にしていきたいと思えました。

来々、東由利町は本荘市、周辺六町と合併し「由利本荘市」となります。少しずつ公共施設や道路も整備され、ここ数年で東由利町はより住みよい町に変わってきています。「東由利町」という名前が無くなるのは残念ですが、合併する本荘市や隣の町の長所を多く吸収し、東由利という地域がさらに発展することを願っています。私たちは東由利町最後の年の成人者です。私たちが日々成長しているように、町も確実に成長し続けており、これからは私たちが町を支えていかなければなりません。まだまだ未熟で周りから学ぶことがたくさんあります。時には悩み、立ち止まりながら、少しずつ確実に前に進んでいこうと思います。そして、成人としての自覚を持ち、この東由利町を大切にしていこうと思います。

今まで私を支えてくれた家族、友人やお世話になった方々にとても感謝しています。そして、思いやりや感謝の気持ちを忘れずに、これからも成長していきたいと思っています。

町戦没者追悼式

平和への誓い新たに

町戦没者追悼式が八月二十日、有鄰館で行われ、遺族など関係者約百人が戦没者の御霊に追悼の誠を捧げると



戦没者の御霊に献花

もに、世界の恒久平和を祈念しました。この戦没者追悼式は、日清戦争以後町出身戦死病没者三百十二柱の御霊に祈りを捧げるために行われているものです。

式では阿部幸悦町長が「国も地方も厳しい時代だが、一市七町合併後も、町民皆様が安心して暮らしていけるように一層の努力をしていきます」と式辞を述べました。

その後、戦没者の御霊に一分間の黙とうが捧げられ、八月十五日に行われた全国戦没者追悼式での天皇陛下のおことばが流されました。

参列者は、瞑想曲が静かに流れるなか、白や黄色の菊花を祭壇に捧げ、競争体験を風化させず、恒久平和の願いを次の時代へ引き継いでいくことを誓い合いました。

本荘由利一市七町（由利本荘市）

消防職員採用試験

受付期間 9月1日 ~ 9月17日

試験日 第1次試験 10月17日

試験会場 秋田県市町村会館

（秋田市）

試験区分及び採用予定人員

| 試験区分 | 採用予定人員 | 職務内容 |
|-------|--------|-------------|
| 上級消防職 | 合わせて6人 | 消防業務に従事します。 |
| 初級消防職 | | |

問い合わせ・申込書請求

本荘地区消防事務組合
消防本部総務課

015-0001 本荘市出戸町字尾崎17
TEL 2 2 - 4 2 8 2

矢島地区消防組合
消防本部総務課

015-0417 矢島町元町字大川原127-1
TEL 5 5 - 2 5 2 9

八月は異常ともいふべき天気でした。気温が三五度を超えたり、二十日の台風一五号では聞いたこともない塩害が沿岸部水田に出たりしました。昨年八月は長雨の冷夏でしたし、どうも世界の気象も日本の気象もどこか変です。台風一五号で本町では、葉タバコの乾燥ハウスや果樹に大きな被害が出ました。お見舞い申し上げます。

二日、第十九回本荘由利一市七町合併協議会が開催されました。この協議会では、合併協議会で確認しなければならぬ四十六項目の審議が終了したことです。昨年一月二十一日の第一回法定協議会から、月に一回のペースで開催された協議会でしたが、ようやくここまで来たな、と強く思ったことでした。

十七日は合併協議の調印式がありました。寺田典城県知事を特別立会人をお願いして、合併協定書に署名をしました。市町長職だけでなく、法定協議会委員全員が署名しました。調印式終了後の合同記者会見で、感想はと聞かれ、「これは通過点です。大事なのはこれからです」と答えました。

十八日、合併協議会での確認事

町長日記

項の議決をいただく議会臨時会がありました。反対の意見もありましたが、説得力のある賛成意見に多数が賛成ということで議決がなされました。

二十三日、秋田県庁に一市七町の首長が行き、寺田県知事に合併申請書を提出しました。これからは総務省に申請がされ、十月頃には承認されて一連の合併手続きが終了ということになります。

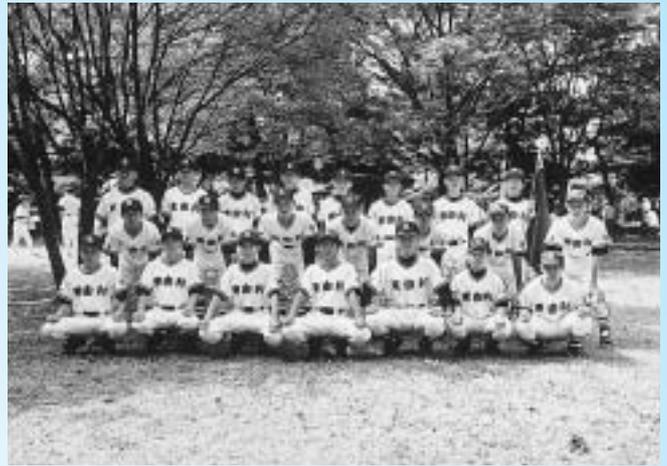
十五日は、五十九回目の終戦記念日になります。恒例の成人式を挙行しました。ずいぶん出席率の良い同級会でもありました。新成人代表のお二人の意見発表にも感激させられました。私からも「心身ともに健康で仲間を大事にし、人を愛して子どもを育てて」と欲張ったお祝いを申し上げました。

二十九日は町民ゲートボール大会が開催されました。昨年のこの大会は、雨で中止となりました。参加チームも多数であり、良いグランド状態のなかで熱戦が繰り広げられました。

実りの秋です。どうか天候に恵まれる九月になりますように心から祈念します。



堂々の入場行進



東中野球部

東中野球部 初戦で涙

第70回記念全県少年野球大会が7月27日に開幕し、東中野球部が21年ぶりの出場を果たしました。同野球部は、28日に弁天球場で行われた一回戦で能代東中学校と対戦。チャンスを得点につなげられず惜しくも0対6で敗れましたが、最後まで白熱したプレーを展開しました。



一点が欲しい!



気迫のこもったピッチング



スタンドでは応援団が一喜一憂



思い切りスイング



盆踊り

地域の輪を 作りたい、残したい

町内各地の伝統行事や民俗芸能が少しずつ姿を消していく中で、それぞれの地域に受け継がれる盆踊り。お盆になると聞こえてくるお囃子は、ふるさとに帰省した人々を温かく迎え、また、そこに住む人々に元気を与えてくれます。現在、町内で盆踊りを行っているのは、住吉、玉米、蔵、法内、袖山の五地区。今月は、最盛期の盆踊りを知る人たち、現在の盆踊りを盛り上げようと奮闘する人たちからうかがった、思い出話や取り組みについてご紹介します。

蔵

「楽しむことが 継続のコツ」



蔵分館長
阿部 陽悦さん

現在、蔵には約百七十戸の家があり、自治会長さんたちの協力もあるので、比較的人を集めやすい環境にあります。しかし、外に働きに出る人が増え、人集めには工夫が必要になりました。

まずは若い世代に地域の輪の中に入れてほしい、そんな思いから、若者への声掛けや子ども会への協力要請などを積極的に行っていきます。また、盆踊りの会場を演芸や出店などによって盛り上げ、商品や景品を準備することでより多くの人が会場に足を運んでくれるようにしています。

盆踊りは夏の楽しい行事。たとえ分館がなくなっても続けたい。人を集め、継続させるコツは、あまり深刻にならず楽しく取り組むことだと考えています。

玉米

「人の輪が 二重にも 三重にも」



元玉米青年会会長
遠藤 繁さん

私が青年会長をしていたのは、東由利村ができた昭和三十年頃から五、六年の間。ちょうど盆踊りの最盛期です。盆踊りが広まり始めた当時は、宇戸坂にあった集会所で講習会を開き、踊りの勉強をしました。踊りの輪が二重三重にもなり、玉米の町中を練り歩いたものです。三百人くらいは集まったのではないでしょう。プラカードを持ち、自治会対抗で踊りを競い合いました。仮装して参加する人もたくさんいました。

現在も大人から子どもへとお囃子の技術などが伝えられ、一時下火にはなりましたが、現在はまた盛り上がりを取り戻しつつあるようです。盆踊りは地域の文化の一つ。各団体が協力し合って、これから



子どもたちも大勢参加



も続けていってほしいと思います。

今年は仮装した参加者も



地域の青年たちがリードする住吉地区

法内

「盆踊りの始まりは終戦後」

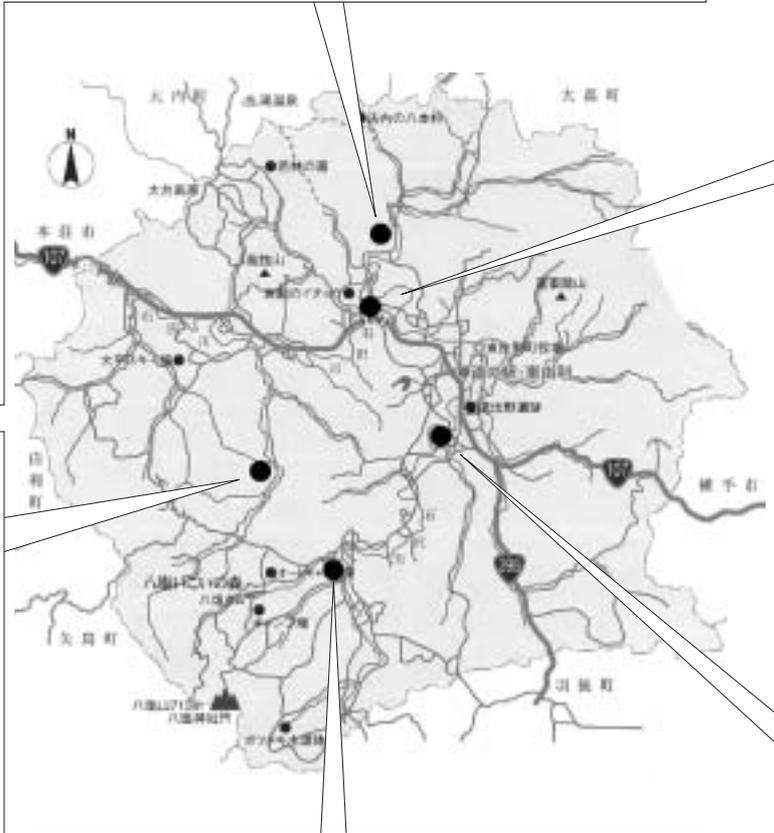


元法内分館長
阿部 重助さん

法内の盆踊りが始まったのは、終戦後のことです。昭和二十年代から東由利村ができた昭和三十年頃までが、最も盛んでした。

終戦後すぐは、青年会や婦人会の活動が活発でしたから、盆踊りや獅子舞など地域の文化活動も盛んで、みんなで地域を盛り上げようという雰囲気がありました。しかし、地域の拠点施設だった法内小学校がなくなり、青年会などの組織も弱まったため、伝統行事の伝承は難しくなりました。盆踊りもその一つです。

人の先に立って地域を盛り上げていくのは大変なことですが、先陣を切って輪をつくる勢いも大切。さまざまな行事の中に盆踊りなどの伝統を混ぜる工夫をしながら、次の



時代につなげていってほしいと思います。



やぐらを囲んで

袖山

「和気あいあいの雰囲気で」



袖山分館長
畠山 和雄さん

袖山の盆踊りが始まったのは、終戦後の昭和二十年くらいだったと聞きました。地域の若者が入る青年団というグループが盛り上げ、人も多くて大変にぎやかだったそうです。「盆の十三日、五月から待

住吉

「地域に活力を」



住吉若者会代表
高橋 進さん

平成七年に「住吉若者会」を結成し、しばらく休止状態にあった夏祭りを復活させ、その中で盆踊りを始めました。「お盆に地元に戻ってきた人たちを楽しく迎えたい」、「地域の活力にしたい」という目的

「つた」という歌があるように、みんな楽しみにしていたのだと思います。分館が主催するようになってからは、個人の生活スタイルも多様になり、人を集めるのに苦労しています。しかし、夏の行事と言えば盆踊り。都会から帰省した人たちも、この盆踊りに参加すれば地域のひとと顔を合わせることができ、小さな集落でも和気あいあいとした雰囲気を大切に、続けていければと思っています。

で始め、今年十回目を迎えました。最も大変だと感じるのは、やはり活動を継続させること。毎年同じことをやりながら、集まってくれた人たちに楽しんでもらうのは難しいことです。マンネリ化を防ぎながら伝統を将来に残していくには新しい世代のアイデアが欠かせません。ですから、重要なのはメンバーの世代交代。地域の活力を創りたいと考えている若い人たちがいたら、ぜひこの会の活動に参加してほしいと思います。



子どもたちへ受け継がれるお囃子



夢中でイワナを捕まえる子どもたち

魚のつかみ捕りに歓声

親子ワクワクワクワクつり教室

高瀬川の水に親しむと、「親子ワクワクワクワクつり教室」が八月十四日、湯楽里脇の水路で行われ、お盆に里帰りの家族など約七十人が放流されたイワナやヤマメを釣って楽しみました。釣り終了後に行われたイワナのつかみ捕りでは、水路に入った子どもたちが歓声を上げて魚を追いかけていました。



男子の部で第1位を獲得した小野廣志さん

小野廣志さん第1位

県PG協会連合会交流大会「八塩カップ」

第十回県パークゴルフ協会連合会交流大会が八月一日、八塩いこいの森パークゴルフ場で行われ、小野廣志さん

(横渡) が男子の部で第一位を獲得しました。

同大会には、県内外から百五十六人が出場、強い日差しが照りつけるなか、白熱したプレーを展開しました。大会結果は次のとおりです。

(敬称略)

【男子の部】

- 第一位 小野廣志(横渡)
 - 第二位 佐々木雄治(岩城町)
 - 第三位 藤原圭治(湯沢市)
- #### 【女子の部】
- 第一位 山本コウ(湯沢市)
 - 第二位 山本和子(岩城町)
 - 第三位 柴田良子(湯沢市)



EMボカシを提供する小松会長

EMボカシを提供

町生活研究グループ

環境と体に優しいものを町の子どもたちにも使ってもらうと、町生活研究グループ(会長・小松喜代さん)が八月二十七日、町内の保育園と小中学校にEMボカシと廃食用油から作った手作り石けんを提供しました。同グループでは、環境に優しい生活を町全体に広めるため、学校や保育園、東光苑などにEMボカシや減農薬栽培で作った野菜の提供を行っています。



じゃがいも掘りを体験する参加者

じゃがいも掘り体験

東由利グリーンツーリズム研究会

農業の魅力を少しでも多く知ってもらおうと東由利グリーンツーリズム研究会(金子拓雄会長)による農業体験が八月一日、寺田地内で行われ、町内外から集まった約九十人の参加者がじゃがいも掘りやフランス鴨見学などを通じて自然と触れ合いました。

この農業体験は、昨年のじゃがいも掘りと稲刈りに続く三回目。本町の四季折々の自然を生かした新しい取り組みとして期待が寄せられます。

じゃがいも掘りを終えた参加者は、地元の食材を使った料理を味わい、自然の恵みを堪能しました。

ポパイが8連覇!

第46回社会人野球大会

第四十六回社会人野球大会が八月十五日と十六日の両日、東由利町野球場を主会場に行われ、十四チームによる熱戦が繰り広げられました。

決勝戦は、八連覇を狙うポパイスポーツクラブと昭和四十三年以来の優勝を目指す法内フラワーズが対戦。ポパイスポーツクラブが七対〇で法内フラ



8連覇を達成したポパイスポーツクラブ



準優勝を飾った法内フラワーズ

郵便局長杯パークゴルフ大会結果

8月1日に行われた郵便局長杯パークゴルフ大会の結果をお知らせします。(敬称略)

男子の部

- 優勝 鎌 崎 芳 造 (家ノ下)
- 第2位 小 松 睦 男 (田代)
- 第3位 加 藤 清 一 (湯出野)

女子の部

- 優勝 鎌 崎 トメヨ (家ノ下)
- 第2位 三 浦 ムツ子 (田代)
- 第3位 小 松 由 子 (上通)

特別賞(80歳以上)

- 第1位 佐 藤 銀一郎 (田代)
- 第2位 小 野 豊二郎 (横渡)

アイドルをさがせ!

工藤 愛梨ちゃん (久保・11ヵ月)
お父さん: 辰 也さん
お母さん: 美紀子さん
お話し: 美紀子さん

名前の由来は?

「梨の花のような白い色の心を持ち、みんなにかわいがられ、愛される人になってほしいと願ってお父さんが名付けました」好きなものは?

「空き箱や缶が好きで、叩いたりオモチャを出し入れして遊んでいます。あとは、お母さんの二の腕でしょうか。前歯で噛まれ、そのまま引張られ青あざになっています。」

家族では誰になついていますか?

「祖父母です。祖母のだっこと祖父のおんぶは、心地よさそうです」

本人の性格は?

「人見知りや激しく、泣き虫なところもありますが、そのうちお兄ちゃんのように社交的になるでしょう」

お父さんとお母さんから愛梨ちゃんへひとこと

「愛梨が生まれた日の感動は、いつまでも忘れないよ」

YGキング・ジェネレーション

畠山 貴子さん(上通・20歳)

職業は

「リカーショップさいとう」でアルバイトをしています。

休日の過ごし方は

暇があれば詩や小説などの文章を書いたり、絵を描きます。でも最近は忙しいので、そんな時間もありませんね。

自分の性格は

友だちは気遣い上手だと言ってくれます。でも最近自分勝手(良い意味で)なところも出てきたかなあ。

理想のタイプは

人間くさい人。完璧じゃないところに魅力を感じます。

目標・夢は

心理カウンセラーになること。今は勉強中です。器の大きな人間になって、東由利に貢献したいです。

家族へ一言

今まで迷惑をかけてきましたが、これから頑張るので応援よろしく。



知っておきたい Q&A

Q. 8月に介護保険料の口座振替の手続きを行いました、9月になり先月分の保険料が納められていないと督促状が来ました。いつから口座振替が始まるのでしょうか。

A. 町では「普通徴収」の方（介護保険料を納付書で納める方）に口座振替をお勧めしています。口座振替の手続きは「口座振替依頼書」に必要事項を記入し、金融機関に提出するだけで完了です。

これにより口座振替が開始されるのは手続きを行った日の翌月分の介護保険料からですのでそれまでは納付書で納めていただくことになります。（手続きを行った日によっては翌々月からとなる場合もあります。）よってご質問の場合は9月分の保険料から口座振替となります。

口座振替の振替日は各月の25日です。お忘れのないようお願いします。



問い合わせ 町民福祉課福祉係 69 - 2118



第1号被保険者の独自給付 ～付加年金～

年金日より

第1号被保険者の独自給付には、付加年金、寡婦年金、死亡一時金などがあります。

付加年金は、付加保険料（月額400円）を納付したことのある人が、老齢基礎年金の受給権を得たときに支給されます。

ただし、付加保険料を納付できるのは、国民年金の第1号被保険者（保険料の納付を免除されている方及び国民年金基金の加入員を除く）だけです。

付加年金の年金額は、

付加保険料納付月額 × 200円

です。

問い合わせ 町民福祉課年金担当 69 - 2117

ほけんしのコラム

いきいき健康教室

適度な運動が足腰の老化を防ぐ

「老化は脚から」と言われるように、人生後半の元気な生活を支えるのは、足腰の強さです。カルシウムやミネラル分を不足させない食事を取り、毎日の運動などを習慣づけて足腰の筋肉を鍛えておくことが大切です。

しかし、何でも機械がやってくれる現代社会、私たちの日常生活の活動量は減少する一方です。そのまま何もせずにいると、体はさびついて生活習慣病の温床となってしまいます。

毎日できる適度な運動や日常作業、バランスのとれた食事を心がけ、体力の低下を防ぎましょう。



八月家畜市場

東由利・成立

| 区分 | 頭数 | 平均体重 | 平均価格 | kg当単価 |
|----|----|-------|----------|--------|
| 去勢 | 18 | 294kg | 540,108円 | 1,751円 |
| 雌 | 23 | 270kg | 442,370円 | 1,562円 |
| 全体 | 41 | 280kg | 485,279円 | 1,653円 |

最高価格

| | 金額 | 父 | 母の父 | 母の祖父 |
|----|----------|-----|-----|------|
| 去勢 | 599,550円 | 平茂勝 | 紋次郎 | 茂重波 |
| 雌 | 557,550円 | 平茂勝 | 糸光 | 安美金 |

木材共販市況

| 径級 | 単価(石) | 備考 |
|---------|-------------|----|
| 直材36cm上 | | |
| 24~34cm | 4,021~4,505 | |
| 14~22cm | 3,057~3,209 | |
| 13cm下 | | |
| 曲り材 | | |

(平成十六年八月・平均価格)
四十五年生・五十五年生

16~22cmは売完。24~34cmは好値の取引があったが応札なしが多く31%と低調。

林業 だより スギ林間伐の実行

スギ林の間伐は、林が閉鎖する二十年頃から主伐までの間に繰り返し行います。森林の保育や保護を目的とした間引きの伐採です。林木は成長するに伴って次第に樹冠を拡張して樹冠構造が過密になります。そのまま放置すると自然間引きが起り、次第に林木相互間に競争、優劣不揃いを生じ、その結果、林全体としてまた個々の林木についても成長および形質を低下させることとなります。

間伐の主目的は保育。近年、

木材価格は低下しましたが、間伐により収入を上げることができま

この間、館合字小田ほか地内の昭和四十六年頃に館合地区入会林野整備により個人分割された林を見る機会がありました。三十年生位の枝打ちや間伐が良く実行されたスギ林を見ることができました。将来、五十年、六十年の主伐期が楽しみで、これから定期的の間伐を繰り返すことにより、立派な建築用材になるものと予測されます。

(町林業懇話会長
佐藤恒悦氏)

おとなり情報

~本荘由利の催物などを紹介します~

本荘市から

第52回子吉川はぜ釣り大会

とき...9月23日(木) 朝6:30
ところ...子吉川J R鉄橋付近~河口
参加料...無料
本荘市商工観光課 24-6323

西目町から

宝くじ文化公演「小遊三・楽太郎二人会」

とき...9月30日(木) 18:00開場
ところ...西目町民センター「シーガル」
内容...三遊亭小遊三・三遊亭楽太郎のほか、三遊亭遊馬(落語) 三遊亭落花生(落語) 三遊亭小円歌(三味線漫談) 江戸家まねき猫(動物ものまね)が出演します。
入場料...一般2,000円(当日2,300円) 高校生以下1,000円(当日1,300円)
西目町民センター「シーガル」 33-2315

第20回西目町健康マラソン

とき...9月12日(日) 9:00受付
ところ...道の駅にしめイベント広場
内容...小学生以下3km、中学生3km・5km、一般3km・5km・8km
西目町教育委員会生涯学習課 33-2315

象潟町から

秋田県民芸術祭 第28回秋田県民俗芸能大会

とき...9月4日(土) 13:00
ところ...象潟町民体育館
参加料...無料
象潟町郷土資料館 43-2005

由利町から

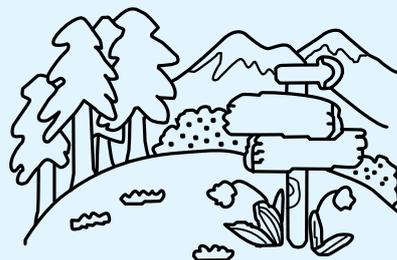
由利高原コスモスまつり

とき...9月19日(日) 9:30
ところ...南由利原高原青少年旅行村
内容...にかほウィンド・アンサンブル(吹奏楽)の野外コンサート、豚汁コーナー(有料)など
由利町企画商工課 53-2111

大内町から

第8回秋田馬子唄全国大会

とき...9月11日(土) 9:00開会
ところ...農村環境改善センター(役場隣)
内容...年少の部、大賞の部(年齢オープン)、高齢の部(65歳以上)
入場料...当日・前売券ともに500円(中学生以下無料)
大内町社会教育課 65-2210





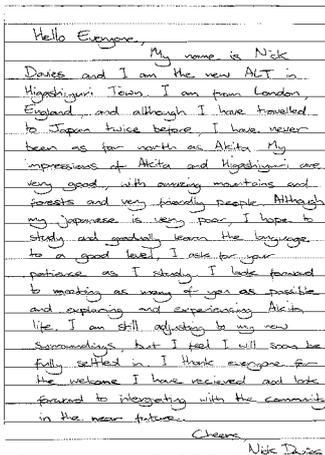
Welcome! ニック先生

町内で三年間英語を指導してくれたニック先生に代わり、八月から、新しいALT(外国語指導助手)のデイヴィス・ニコラス先生が、英国のロンドンから赴任しています。愛称は「ニック」です。

二学期から、中学校での英語指導のほか、町内二小学校に出向き、国際理解講座等のお手伝いをしていきます。

今後は、一般を対象とした英会話教室も計画しており、地域レベルでの国際化の推進が期待されます。

みなさん、よろしくお祈りします



みなさん、こんにちは。

私は新しいALTのニック・デイヴィスです。出身はイギリスのロンドンです。日本には以前、旅行で2回来たことがあります。秋田に来たのは初めてです。東由利町の印象は山々や森、そして親切な人々に囲まれた素晴らしいところといった感じです。私はまだ日本語が話せませんが、これから少しずつ勉強して上手に話せるようにがんばりたいと思っています。

ここではできるだけ多くの人々とふれあい、秋田の生活を探求したり経験できればいいなと楽しみにしています。まだ新しい環境に慣れていませんが、徐々に慣れていくと思います。こちらに来てからたくさんの方々から歓迎いただき感謝しています。間もなくこの地域になじめることを楽しみにしています。

ニック・デイヴィス



完成に向け撥水材を塗る ~陶芸教室



生態系公園を散策~大瀧村遠足



干拓の歴史を学ぶ ~大瀧村遠足

夏の公民館行事から

くわくわくサークル

七月二十六日、くわくわくサークル会員及び保護者六十人が、大瀧村へのバス遠足に行きました。

会員は大瀧博物館で案内ボランティアの説明を受け大瀧村の歴史を学んだ後、秋田の代表的な自然植生を凝縮し、再現した生態系公園や、東洋一の規模を誇る大瀧村カントリーエレベーター公社などを訪れ、学習や観察を行いました。

七月三十一日、八月一日には陶芸作業所で、素焼きを終えた作品に撥水材を塗り油薬をかける作業を行いました。

サークル会員は世界に一つだけの作品の完成に向けて、真剣な表情で取り組んでいました。

また八月二十一日には、手芸工作教室が行われ、ビーズアクセサリーとプラモデル作りに挑戦しました。

サークル会員は自主的な活動の中で、充実した夏休みを過ごしました。



初優勝を飾った田代チーム

町民ゲートボール大会

八月二十九日、町民グラウンドで第十一回町民スポーツ祭種目別大会(町民ゲートボール大会)が行われ、三十九チームが参加し、熱戦を繰り広げました。各チームともこの大会に向けて練習を重ねているため、レベルの高い試合が多く見られました。決勝トーナメントでの結果は次のとおり
優勝、田代B 準優勝、石高三位、大琴B 四位、蔵B



増設したコースでパークゴルフを楽しむ

| 学年 | 1位 | 2位 | 3位 |
|------|--------------------------|--------------------------|------------|
| 6年男子 | 阿部 文和(高瀬小) | 小野 俊太(八塩小) | 佐藤 恵介(高瀬小) |
| 6年女子 | 遠藤 温美(高瀬小) | 渡辺 恵実(八塩小) | 佐藤真奈実(八塩小) |
| 5年男子 | 根田 和真(八塩小) | 佐藤 裕太(八塩小) 小松 健太(高瀬小) | 横山 孝明(八塩小) |
| 5年女子 | 鈴木 美穂(高瀬小) 畑山 淳奈(高瀬小) | 渡辺 陽絵(八塩小) | 大日向 優(高瀬小) |
| 4年男子 | 巖石 智大(八塩小) | 畠山 将太(高瀬小) 鈴木 将太(高瀬小) | 木島 雅晴(高瀬小) |
| 4年女子 | 伊東美寿珠(高瀬小) | 長谷山公子(八塩小) | 梶田 美咲(八塩小) |
| 3年男子 | 小野寺琢哉(八塩小) | 小野 翔太(八塩小) | 阿部 龍輔(高瀬小) |
| 3年女子 | 鎌田奈緒美(八塩小) | 高橋 鈴香(高瀬小) | 畑山 晴香(高瀬小) |

スポーツ交流会

八月二十二日、八塩いこいの森を会場にして、第十八回町スポーツ少年団交流会が行われ、団員ら百二名がパークゴルフとディスクゴルフの競技に汗を流し、交流を深めました。当日の結果は次のとおり

スポーツで親交を深める

スポーツ交流会

新着本紹介



公民館図書室にたくさんの新刊本を入荷しました。リクエストもお待ちしています。

- 青い空/海老沢泰久
- 鉄塔家族/佐伯一麦
- 二人道成寺/近藤史恵
- 首を斬られたときの御番所/佐藤雅美
- 死の壁/養老孟司
- 日々是作文/山本文緒
- イップとヤネケ/アニー・M・G シュミット
- 心と体に効くお茶の科学/小國伊太郎
- 思わずらうことなく愉しく生



「ぼくは悪党になりたい」
笹生陽子著・角川書店

今月の冊

31回

型にはまった不良少年は、小説の題材としては非常にわかりやすいし、書きやすさかろう。では、真面目でお人好しで小心者の少年は書いて絵になるのか。なっている、お見事！本書を読むまで、著者の名前すら知らなかった事を悔やんでしまった。
主人公のエイジは17歳 自由気

- きよ/江國香織
- パラレル/長島有
- 長い腕/川崎草志
- ぐるぐるまわるすべり台/中村航
- 剣と薔薇の夏/戸村淳矩
- ダ・ヴィンチ・コード 上・ノダン・ブラウン
- スペース/加納朋子
- なめないでね、わたしのこと/内館牧子
- スピーク/ローリー・ハルツ・アンダーソン
- エドガー・ミント、タイプを打つ/ブレイディ・ユードル
- 嘘つき男は地獄へ墜ちる/ジェイソン・スター
- スタンダードクッキング/高城順子

情報ボックス

縄文の文化にふれる

第二十八回

縄文時代の土器の焼き方「野焼き」を行い、縄文土器のもつ大らかな美しさ、明るさを現代に再現する「全県野焼きを楽しむついで」を今年も行います。

見学だけの参加もお待ちしておりますので、この機会に古代の文化にふれてみましょう。

日時 九月十四日(火)

午前九時

(雨天時は翌日に順延)

場所 八塩いこいの森

問い合わせ 教育文化課(電話六九二二二)

ままな未婚の母親、父親違いの小学生の弟ヒロト(エイジもヒロト)も、誰が自分の父親かは知らない)との三人暮らし。パイヤーという仕事柄、海外出張の多い母親の代わりとなつて、日々家事全般と弟の世話をこなしつつ学校に通う。そんな犠牲精一杯な青春を送っている。そして、母親を筆頭に親友の羊谷、羊谷の彼女アヤ、エイジの周りにいる人間は、何故か皆「自分さえ良ければいい」という考えの持ち主ばかり。そんな周囲に振り回されて、ついに弱冠十七歳にしてストレス貯金が満期になった彼は、彼なりの暴挙に出る。出るのだが、若さ故の性急な行動(崩壊へ向かって突っ走るような)が全くないのが彼らしい。

なりたくても、その心根の良さから「悪党にはなれない」彼の日常が丁寧に書かれている。家族設定は特殊だし、時々「えっ」と思うような事柄も出てくるが、全編を通して健全な印象が崩れない構成に、書き手の力量が伺える。
帯の意句に「今年度 1青春小説」とあったが、主人公が様々な事をつまみ食いして、こつこつと、それが青春って、こういう感じなんだつたなあ。と、もはや終わった自分の青春を振り返ってしまいました。「いいヤツ」とは、エイジのような人間の事を指すのだからなあ。
読書中は軽快、読後感が爽快な1冊。すでに青春が終わっている人も読むべし。(ひ)

ふるさと むかしむかし 八七

ねこ檀家

むかしむかし、山奥の村の今にもこわれそうな貧乏寺に、暇があると居眠りばかりしている年寄りの和尚さんと、これまた年をとったとら猫一匹がすんでいました。

淋しい暮らしの中で和尚さんは、この年寄り猫を自分の子どものように可愛がっているのです。ある日のこと、炉端で居眠りの和尚さんに、猫のとらが「和尚さん、和尚さん。おらもずいぶん長いことお世話になっておるうちに、もう化けるような年になってしまった。これまでのご恩返しをしたいと思っ...。近いうちに長者どのの屋敷でお葬式があるようです。そのとき、おらがまじないをかけるから、和尚さんは長者どのに呼ばれたら、『なむとらやあやあ...』と大声で唱えてください。するとまじないは解け、良いことがたくさんありますから」とらの話にあきれいている和尚さんです。

何日かして、本当に長者どのの一人娘が亡くなりました。長者どのはえらいお坊さんをいっぱい招いて立派なお葬式を出しましたが、ただ一人山奥の貧乏寺の和尚

さんと呼ぶのを忘れていました。野辺送りの行列がお墓のある丘にさしかかつたとき、どうしたかとか娘のお棺がしずしずともち上がり、空中でぴたっと止まってしまったのです。あまりの不思議さに人々は驚き騒ぎました。和尚さんが数珠をもちて秘伝のお経を唱えてもお棺は降りてこないのです。長者どのは泣きながら、「...どこかにまだ和尚はおらんのか。娘のお棺を降ろしてくれたら寺を建て直す。米も一生続けてやる」と誰かが「そつだ！山寺に居眠りの和尚がいる」



呼ばれてやって来た、ぼろの衣をまとった居眠り和尚です。空中に浮いたままびくりとも動かないお棺を仰ぎ見ながら、おもむろに

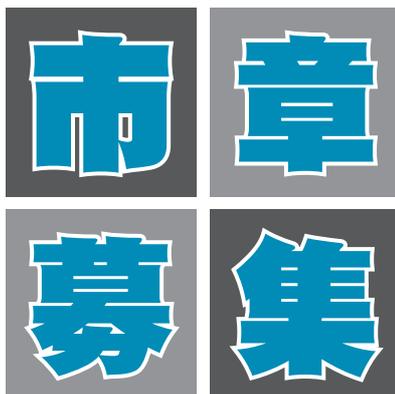
お経を読み始めました。「なむとらやあやあ...」静かにお経を唱え終えると、どうでしょう娘のお棺はするすると降りてきたのです。長者どのは、ありがたい、ありがたい涙を流してお礼を言いました。そして、「お約束どおり忘れずお礼いたします」と大勢の村人と一緒に居眠り和尚を生き仏様とあがめ、ひれ伏すのでした。新しく立て直された山寺には、たくさんの人々がお参りに来るようになりました。和尚さんと猫のとらはにっこり顔を見合わせるのですが、和尚さんはやっぱり暇があると居眠りしながら、のんびり暮らしたということですよ。

小野フミ氏（蔵）語りより
（文と絵 石渡力造氏）

季節を詠む

（せせらぎ句会）

| | |
|------------------|------------|
| キャンバスに路地いっばいの夏休み | 五海保 嶽石レイ |
| 雷の夜身体震わす里暮らし | 時雨山 吉川 葉子 |
| 空蝉の爪に力の残りけり | 横小路 宮野 源二郎 |
| 薄紙を剥ぐが如きを七夕に | 蔵新田 小野 貞子 |
| つぎつぎに水輪ひるがるあめんぼつ | 舟木 大庭 喜右衛門 |
| 肩揚げをポンとたたいて夏祭 | 上里 小野 石路子 |
| 甚平を着て土地訛はばかり | 舟打場 高橋 民治郎 |
| 長押から父の目線や夏座敷 | 久保 高橋 典三 |
| 穏やかに読経の沁むる夏座敷 | 小倉 遠藤 トミニ |
| 雨上がり出番とばかり蝉時雨 | 蔵新田 小笠原 トミ |
| 青田風鶴となり飛ぶ葉包紙 | 横渡 高橋 ヒデ子 |
| 蒲増ゆる時代の移り知る山田 | 山崎 小松 良子 |
| 一菜の茄子漬旨し夕べかな | 横小路 小松 丈介 |
| 夏帽子ロスより初孫だかせ来ぬ | 上通 小松 メサ |
| まだ思い出せぬ人の名盛夏かな | 高戸屋 小松 敏雄 |
| 朝顔を一輪咲かせ絵の便り | 中通 小松 順之助 |
| 滝しぶき朽ちし祠に虹懸けて | 新町 寅田 敏雄 |



平成17年3月22日誕生

由利本荘市の市章を募集します。

本荘市 / 矢島町 / 岩城町 / 由利町 / 大内町 / 東由利町 / 西目町 / 鳥海町が、平成17年3月22日に合併して誕生する「由利本荘市」の市章を制定するにあたり、将来像である「人と自然が共生する躍動と創造の都市（まち）」にふさわしいデザインを広く募集します。

最優秀賞

採用作品 1 点

30万円

優秀賞

各5万円

候補作品 3 点以内

締め切り

平成16年9月30日(木) (消印有効)

募集要項

応募基準

「人と自然が共生する躍動と創造の都市（まち）」とする由利本荘市の将来像やイメージにふさわしい市章であること。

市旗、バッジ、封筒等にも使用できるデザインであること。

用紙の地色を含め、4色以内（グラデーション不可）。

都道府県章、他市町村章及び他商標等と類似しないものであること。

単色で表現してもイメージや安定感が損なわれないものであること。

自作の未発表作品であること。

応募資格は問いません。1人何点でも応募できます。

専用の応募用紙(チラシの裏面または、合併協議会のホームページから印刷可能)

または、縦横15cmの枠を書いたA4白色用紙を縦長で使用し、用紙1枚につき1作品。

応募用紙には、デザインの趣旨、郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、年齢、性別、電話番号を記入。

応募は、持参または封書による郵送とし、FAX・電子メール及び電子記録媒体（フロッピー、MO等）での応募できません。

応募方法

選考方法

応募作品の中から、専門的識見を有する選考委員会で第1次選考を行います。その後、市町長による最終選考を行い、採用作品を決定します。

著作権等

採用作品に関する一切の権利は、本荘由利一市七町合併協議会及び由利本荘市に帰属します。

応募作品は返却しません。ただし、応募にあたって記入された個人情報については、その保護と適切な管理を行います。

採用作品の使用にあたり、作品の補作、修正し、またはモノクロで利用する場合があります。

応募先 お問い合わせ

本荘由利一市七町合併協議会事務局

〒015 - 0001 本荘市出戸町字尾崎17番地（本荘由利広域行政センター 3階）

電話 28 - 1730

ホームページアドレス <http://www.hy8-gappei.jp>

データ東由利

住民基本台帳

| | 7月末人口 | 前月比 |
|--------|-------|-----|
| 男(人) | 2,306 | -3 |
| 女(人) | 2,472 | 0 |
| 計(人) | 4,778 | -3 |
| 世帯数(戸) | 1,368 | -1 |

| | 7月異動人数 | 1月からの累計 |
|-------|--------|---------|
| 出生(人) | 2 | 13 |
| 死亡(人) | 5 | 48 |
| 転入(人) | 8 | 47 |
| 転出(人) | 8 | 66 |

消防・交通

| | 7月発生数 | 1月からの累計 |
|---------|-------|---------|
| 火災出動(件) | 1 | 2 |
| 救急出動(件) | 10 | 90 |
| 交通事故(件) | 0 | 5 |
| 死亡(人) | 0 | 1 |
| 傷者(人) | 0 | 7 |
| 飲酒運転(件) | 0 | 1 |
| 酒気帯び(件) | 0 | 3 |

カレンダー 9月の行事予定

- 4日 わくわくサークル (陶芸教室)
- 7日 議会定例会(～16日)
- 8日 機能訓練教室
- 10日 岩館バイパス開通式
東由利町健康福祉大会
- 14日 第28回全県野焼きを楽しむつどい
乳児健診
食生活改善講習会
- 17日 金婚式
- 20日 敬老の日
市町村合併記念イベント
「東由利・民謡の祭典」
- 22日 フレッシュ教室
- 23日 秋分の日
- 24日 機能訓練教室
- 27日 ことぶき大学(パークゴルフ)
心のさわやか相談



東由利

郷土の野草

NO.235

ヒオウギスイセン (アヤメ科)

文・写真 小松忠正氏



南アフリカのインド洋に面した地方が原産地とされています。初めは観賞用として明治時代に渡来したもので、今では路傍や原野などにも見られるようになりました。地下に円形の塊茎があり、その横から匍枝を出して殖えます。葉はスイセンの葉のように剣状で、葉芯から花柱を出し、穂状の花序をつけ、20数個の鮮黄紅色の美花をつけます。花は先端が六片に分かれ、雄しべ3は糸状に外に出ているのが見られます。和名「檢扇水仙」は、その花の状態から名づけられたものと思われま

す。花は先端が六片に分かれ、雄しべ3は糸状に外に出ているのが見られます。和名「檢扇水仙」は、その花の状態から名づけられたものと思われま

戸籍の窓口

お誕生おめでとう

(6月21日～7月20日届出)

小野 優月ちゃん 和美 須郷田

(8月号に掲載漏れがありましたので、おわびして掲載します)

(7月21日～8月20日届出)

阿部 俊喜くん 浩子 十二ノ前

ごめい福をお祈りいたします

石渡榮治郎さん(79)チエ・夫・岩館

阿部 重男さん(70)重一・弟・十一ノ前

工藤 貞雄さん(70)良子・夫・山崎

遠藤 スマさん(87)スワ子・義母・小倉

阿部 トミさん(79)政雄・妻・杉森

広報への掲載を希望しない方は届出の際にお知らせください。

お礼

(7月21日～8月20日)

広報送付謝礼として次の方から金一封をいただきました。
匿名希望さん(本荘市)、小松洋治さん(水戸市)、畑山清重さん(秋田市)
社会福祉協議会に次の方から「芳志が寄せられましたので」紹介します。
伊藤彦舟さん(蔵)、大沼武且さん(蔵)、遠藤スワ子さん(小倉)、阿部政雄さん(杉森)、阿部重一さん(十一ノ前)、東由利中学校 玉米3区少年会



ほっとひといき

皆さんは猛暑が続いた今夏をどう過ごされましたか。私は弘前までドライブしたり、海でバーベキューしたり...、時間の許す限り友だちと遊び、楽しい夏を過ごしました。そして、秋と冬に何をするかという計画でもう頭がいっぱい！でもその前に、背中と肩のクッキリ日焼けを一日でも早く消す方法はないかと思案中です。(晃)

フィルムひとこま



阿部弘章さん、栄子さん(蔵)が10年近くかけて育てた「月下美人」です。人の背丈ほどの木に、今年は約50個のつぼみをつけました。この日の夜咲いた花は19個。月夜に真っ白な大輪が浮かび上がり、とても幻想的な光景でした。(8月4日撮影)